

高小だより

令和5年9月号

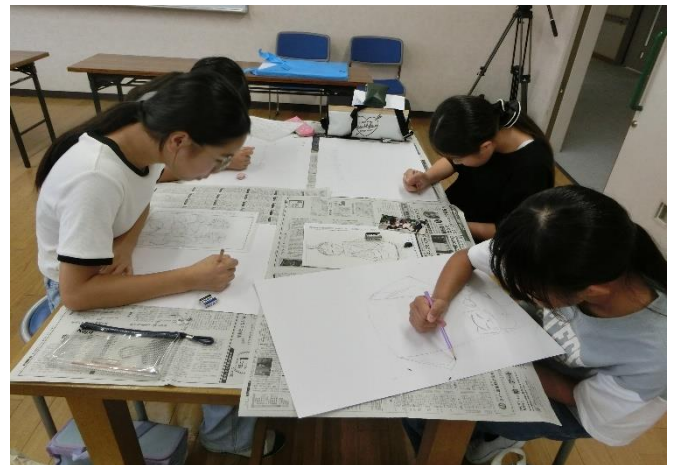
「あいさつ」と「笑顔」で、二学期をスタートしました！

「おはようございます！」という子どもたちの元気なあいさつと笑顔が、小学校に戻ってきました。夏休みの宿題や作品について説明してくれたり、家族や地域での楽しい思い出を話してくれたりしました。夏休みには家庭で宿題等の指導、地区でのラジオ体操、少年団活動、地域の方々が先生となり、いろいろなことを教えていただいたり体験させていただいたりする教室など、家庭や地域で子どもたちは学ぶことができました。子どもたちの成長のための皆様のご支援に感謝申し上げます。2学期は学校生活や学習が充実する時期です。それぞれが立てた目標やめあてに向かって努力し、どの子も力をつけてほしいと願っています。

しかし、夏休み中に何日も「熱中症警戒アラート」が岡山県に出るなど、暑さに関して危険な状態が続いています。学校でも、暑さに気を付けながら教育活動を進めてまいりますので、ご家庭でもお子様と話し合ってみてください。

残暑や秋の台風など、様々なことで予定等の変更があるかもしれませんが、皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

【夏休み図画教室】



7月25日に、高屋公民館で「夏休み図画教室」（合同主催：わくわくフリークラブ・人づくりネットワーク・家庭教育学級）が開かれました。約60名の児童が参加しました。あらかじめ考えた下絵をもとに、構図や大きさに注意して描いたり、丁寧に色を塗ったりして作品を作りました。どの絵も、力強い力作ぞろいでした。

【おもしろ科学教室】



8月1日に「おもしろ科学教室」(合同開催：わくわくフリースクール・人づくりネットワーク・家庭教育学級)が、公民館で開かれました。講師の竹本先生の指導の下「よく回るコマ」「暴れるコマ」や「飛行機」を作りました。どの子ども、細かい作業を集中して行ったり、「どうやったらよく飛ぶか」を工夫して作ったりしました。

【陶芸教室～自分だけのオリジナル作品を作ろう～】



8月8日に、高屋公民館で「陶芸教室」(合同開催：わくわくフリースクール・人づくりネットワーク・家庭教育学級)が開催されました。岩本先生のご指導により、手でひねったり、ひもをつないだり、部品をくっつけたりしながら成形し、子どもたちはマグカップ、お皿、箸置きなど世界にひとつだけのオリジナル作品を作りました。釉薬の色も自分で決めて、岩本先生に素焼きと本焼きをしていただき、完成の予定です。どんな作品に仕上がるか、みんなワクワクしています。

【保護者の皆様へ：特別支援教育コーディネーターの紹介】

お子様の生活や学習の様子に心配なことがあれば、本校の特別支援教育コーディネーター(鈴木香織、石井由起子)にお気軽にご相談ください。